

政策総務常任委員会説明資料
目次

◎所管事項

- 1 「^{うま}美し国おこし・三重」三重県基本計画の変更について・・・・・・・・・・・・・1

【別紙資料】

- 別紙1 「美し国おこし・三重」三重県基本計画（改定版）（案）の概要
- 別紙2 「美し国おこし・三重」三重県基本計画（改定版）（案）
- 別紙3 「美し国おこし・三重」平成24年～26年の3年間のスケジュール

平成24年1月26日
政 策 部

うま
「美し国おこし・三重」三重県基本計画の変更について

平成24年1月26日
政策部「美し国おこし・三重」推進室

「美し国おこし・三重」については、これまでにいただいたご意見や検証の結果、「みえ県民カビジョン（仮称）」の考え方に基づき、取組内容をリニューアルし、新たな視点で取り組んでいきます。そのため、次のように「美し国おこし・三重」基本計画を変更したいと考えています。

1 取組の検証結果について

「美し国おこし・三重」の取組に対するご意見や「美し国おこし・三重」評価委員会による評価などの検証の結果、次のような課題に対応していきます。

- コンセプトやめざす姿を伝えきれていない
 - ・ 取組の理念やめざす姿、進め方が分かりにくい
 - ・ パートナーグループとこの取組に参加する意義・目的が共有されていない
 - ・ 地域がどれだけ元気になったかなどのアウトカムの成果が必要である
- 県民の皆さんの参加・参画が少ない
 - ・ 県民の皆さんの参加・参画を促進する施策が少ない
 - ・ 県民の皆さんの取組に対するプライドが感じられない
- 広報力と認知度が不足している
 - ・ マスメディアの活用など、広報の強化が必要である
 - ・ 県民の皆さんの認知度が低い

2 基本計画の改定理由とめざす地域の姿の明示、目的の改定

(1) 基本計画の改定理由

これまでの「美し国おこし・三重」の取組の検証結果と「みえ県民カビジョン（仮称）」の考え方に基づき修正を行います。

(2) めざす地域の姿の明示、目的の改定

次のとおり、めざす地域の姿を明示し、合わせて目的も改めます。

【めざす地域の姿】

そこに住む人がその地域をよりよくするため、人と人、人と地域、人と自然の絆を深め、自らができることを考え実践することで、地域の生活の中で充実感を得、その地域に住み続けたいと感ずることができ、そして、地域の人がそれらの活動に共感を覚えることで、地域のすべての人がその地域に愛着・誇りを持つことができる地域。また、そこに訪れる人がそうした人たちの生活に理解・共感をするとともに、おもてなしの心などを体感することができ、

また来たい、住んでみたいと思える地域。

そのような住む人も訪れる人も幸福を実感できる元気な三重の実現をめざします

【目的】

(案)「特色ある地域資源を生かした自立・持続可能で元気な地域づくり」

3 改定の考え方と概要について

「^{うま}美し国おこし・三重」の取組は、元気な地域づくりにつなげていく取組で、アクティブ・シチズンへの促進と県民力拡大の観点から次の2つの特徴を有しています。

- 地域をよりよくしようとする活動に県民の皆さんが目ざめる“きっかけづくり”を行います。
- 地域をよりよくしようとする県民の皆さんの地域づくり活動を支える“絆”の重要性が見直されている時、さまざまな主体が連携して、地域に直接入り、県民の皆さんと向かい合って、対話を通じて、県民の皆さんの活動を支援することにより、ともに“絆”づくりを進める「^{うま}美し国おこし・三重」の取組の重要性はますます高まっています。

この取組の持つこれらの特徴や重要性を引き続き生かしながら、検証結果を踏まえ、県民の皆さんの参加を待つこれまでの「待ちの姿勢」から「県民の皆さんの参加・参画を積極的に促進する姿勢」へと方針を転換し、主に次の3点について「^{うま}美し国おこし・三重」基本計画の改定を行います。

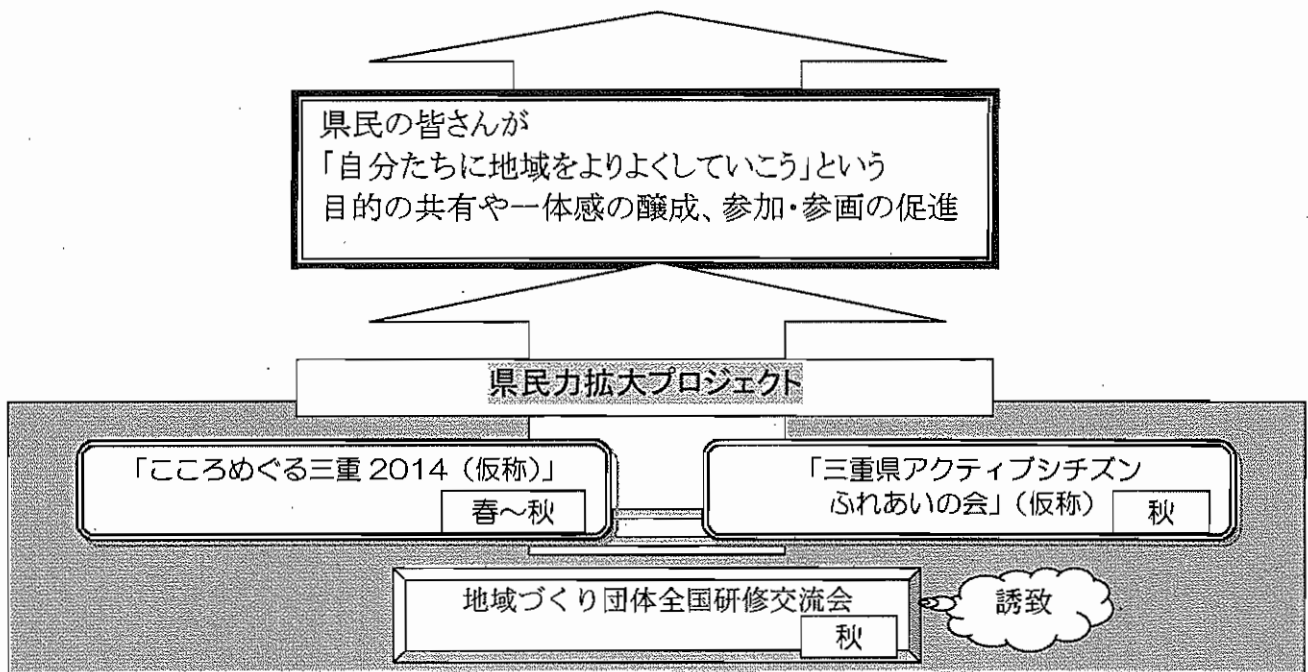
- (1) 平成26(2014)年に実施する県民力拡大プロジェクトの内容を明示すること。
- (2) イベント手法*を活用し、活動の進展、テーマプロジェクト等の取組の一体感や情報発信力を高めること。
- (3) 取組終了後を見据え、地域やテーマでつながる個人、グループ、企業・団体間のネットワーク強化の支援を図ること。

※ 企画から準備・ネットワーク化の過程、活動の発表、評価、その後の成果の継承にいたる一連のプロセスを「取組」ととらえ、イベントの持つ一体感を醸成し、ネットワーク化を進め、情報発信力を高める効果を活用して、事業を単独で若しくは連続して展開していくこと。

〔改定の考え方のイメージ〕

平成 26 (2014) 年、よりよい地域づくりのための県民力拡大の契機という節目に、県民力拡大プロジェクトを実施します。同プロジェクトでは、「こころめぐる三重 2014 (仮称)」や「三重県アクティブシチズンふれあいの会 (仮称)」といった情報発信力の強いそれぞれの取組を軸に、地域づくりに関する全国大会などを誘致し、「^{うま}美し国おこし・三重」を全県へ浸透・展開し、県民の皆さんによる本取組の目的の共有・一体感の醸成を図ります。

(案)「特色ある地域資源を生かした自立・持続可能で元気な地域づくり」



よりよい地域づくりのための県民力拡大と取組最終年の節目に行う情報発信の強い取組の内容明示

イベント手法の活用による活動の進展、一体感や情報発信力向上

地域やテーマでつながる個人、グループ、企業・団体間のネットワーク強化の支援

- 「こころめぐる三重 2014(仮称)」
- 「三重県アクティブシチズンふれあいの会(仮称)」
- テーマプロジェクト
- マスコットキャラクター「う～まちゃん」を使用した統一的な広報
- ホームページやマスメディアの有効活用
- 成功事例の積極的な PR

- 既存中間支援組織との連携
- 拡大座談会
- 成果発表の場
- サポーターズクラブ

①「こころめぐる三重 2014(仮称)」
・地域における絆づくりや特色ある地域資源の磨き上げといった「美し国おこし・三重」の取組の成果を生かし、パートナーグループだけでなく、地域づくりグループや事業者・企業・団体等を巻き込んださまざまな主体が企画・整備するプログラムによる集客・交流イベントを展開。

②「三重県アクティブシチズンふれあいの会(仮称)」
・全パートナーグループが一堂に会し、5年間培ってきた成果を発表し、その後の活動を語り合う場を設定。
・集客を見込める分野に注力した出展やさまざま分野における成果のカンファレンスなどを企画。

③地域づくり団体全国研修交流会 **誘致**
・地域づくりに関する全国大会などを誘致し、「美し国おこし・三重」の取組の成果などを生かした地域づくり活動の場づくりを実施。